

研究のために、あなたのカルテの情報を使用させて頂いております

## ◎対象となる患者さん: 内視鏡的に食道静脈瘤を認めた

### 胃全摘術後ないし噴門側胃切除術後の方

- 1. 研究の題名 『 胃切除術後食道静脈瘤に対する内視鏡的硬化療法(EIS)の有用性について 』**  
＜研究期間＞ 令和5(2023)年4月1日 ～ 令和6(2024)年5月30日
- 2. 利用目的 及び 利用方法**  
＜利用目的＞ 胃全摘術後ないし噴門側胃切除術後の食道静脈瘤では、通常の食道静脈瘤とは血行動態が異なるが、その治療方法についての報告はあまり多くない。今回、胃切除術後の食道静脈瘤に対するEISの有用性について検討を行う。  
＜利用方法＞ 利用 ・ 提供
- 3. 以下の期間に上記(◎対象となる患者さん)を満たした方が対象です**  
＜対象期間＞ 平成17(2005)年9月1日 ～ 令和2(2020)年12月31日
- 4. 本研究で利用する試料・情報について**  
本研究に関して診療記録から 以下の情報を取得します。  
診療記録、血液検査、内視鏡所見、CT 検査所見、治療時透視画像所見
- 5. 利用する者の範囲**  
取得した情報は、飯塚病院の下記研究責任者において使用します。  
久保川 賢(消化器内科)
- 6. 情報の管理の責任者について**  
この研究の責任者は以下の者です。研究の成果を学会や論文等で発表する際には名前等を番号や記号に置き換え個人が特定できない様に行います。また、この研究にあたり個人情報の漏洩等がないよう取得した情報等を管理し、患者さんに不利益がない様に責任を持ちます。  
＜診療科名または部署名＞ 消化器内科  
＜研究代表者名＞ 久保川 賢
- 7. 試料・情報の利用 及び 他の研究機関への提供の停止を希望する患者さんまたはそのご家族等の方へ**  
この研究にあなたの情報が使用されることを希望されない場合や疑問点などがありましたら、ご遠慮なく下記の連絡先までご連絡ください。お申し出頂いても、患者さんやご家族が不利益を被ることは一切ございませんので、どうぞご安心ください。また、この研究に関する計画書を、研究に支障のない範囲で閲覧することができます。その場合も下記連絡先までご連絡下さい。  
＜連絡先＞ 株式会社麻生 飯塚病院 0948-22-3800 (代表)  
＜担当者＞ 消化器内科 久保川 賢